

# ひろがる アート

この秋、札幌のまちは都心部の地下を中心に芸術イベントに彩られます。涼しくなって過ごしやすくなるこの季節、皆さんもぜひ芸術の世界をのぞいてみませんか。きっと、新しい発見ができるはずです。

【詳細】 市民文化課 ☎ 211-2261

札幌駅前通  
地下歩行空間

10/29(土)～12/4(日)

## アートステージ 2011を開催!

美術・音楽・演劇などの芸術を一挙に体感できるイベントです。7回目となる今回は、新たに会場として加わった札幌駅前通地下歩行空間を舞台にした企画も登場します。

11/5(土)・  
6(日)

### オープニングイベント

アートステージの開幕を  
告げる一大イベント

音楽ステージや芸術作品のフリーマーケット、羊毛で動物の人形を作るワークショップなどの催しが満載です。また、創作的なダンスにクラシック音楽や映像表現などを組み合わせた華やかなアートパフォーマンスも上演されます。地下歩行空間が丸ごと芸術に染まる2日間、ぜひこの機会にご覧ください。

会場 駅前通地下歩行空間 時間 午前10時～午後4時50分

11/5(土)  
～  
12/4(日)

### アートストリート

都心の地下に  
現代アート空間が出現?

札幌を中心に活躍する現代アート作家たちの作品が集結します。角度によっていろいろな物に見える不思議な形をした立体作品や、大型スクリーンに映される映像作品など、これまでは美術館でしか鑑賞できなかったような作品が都心の地下で見られます。普段とは違う雰囲気地下歩行空間を体感してみましょう。

会場 駅前通地下歩行空間

### クロスロード ライブ

公募で選ばれた30組のミュージシャンたちが、熱い演奏を繰り広げます。  
日時 11/12(土)、13(日)、19(土)、  
20(日) 各日午前11時～午後5時  
10分。27日(日) 午後1時～3時  
会場 駅前通地下歩行空間北3条  
広場



10/31(月)～11/3(祝)

### さっぽろ菊まつり

今年は札幌駅前通地下歩行空間を主な会場とし、新たに生け花展示や、伝統芸能のステージイベントを開催します。10/31(月) 午前11時から開会式を行います。式終了後、先着500人に菊の切り花をプレゼントします。

会場 駅前通地下歩行空間・地下街オーロラプラザ、開会式は駅前通地下歩行空間北3条広場



キタラ  
Kitara  
で開催

### さっぽろスクール音楽祭

市内の小中学校、高校の生徒たちによる合唱や吹奏楽の発表会を開催します。当日直接会場へお越しください。

日時 11/20(日)  
午前10時30分開演  
会場 Kitara  
(中央区中島公園内)



市内の  
劇場で  
開催

札幌劇場祭

### シアターゴーラウンド

市内の46劇団が、およそ1カ月の間に164回の公演を行います。演劇、オペラ、お笑い、人形劇などが楽しめます。チケットは市内プレイガイドで発売中です。

期間 10/29(土)～12/4(日)  
会場 BLOCH、シアターZOO、教育文化会館ほか

※上演作品の詳細は、地下鉄大通駅南北線北改札口横の観光文化情報ステーションで配布するチラシか、ホームページwww.s-artstage.comでご確認ください



### チケットプレゼント

シアターゴーラウンドの1公演無料チケットを、ペア25組50人の方にプレゼント。

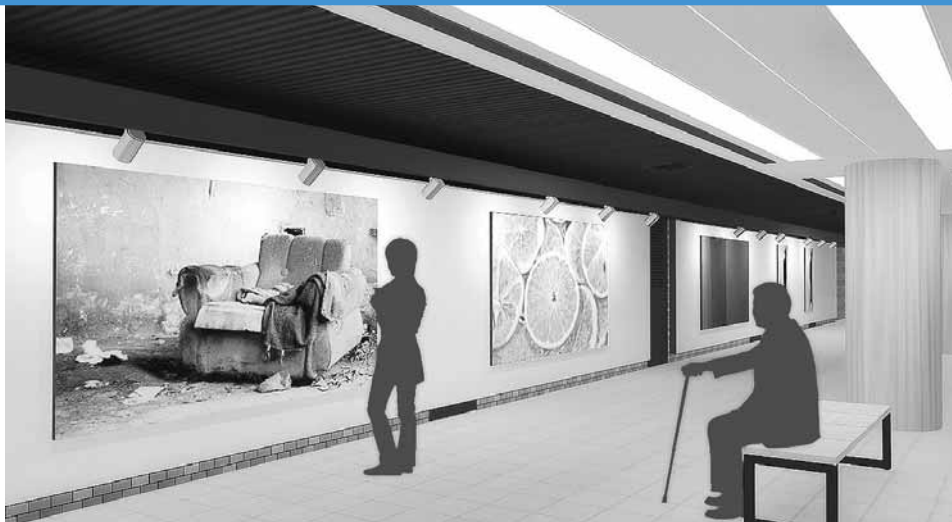
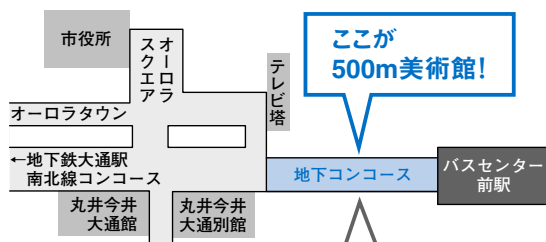
応募方法はがき、ファクス、Eメール。住所、氏名、年齢、電話番号、本誌の感想、「チケット希望」と記入し、10/24(月)までに広報課(1号)へ。多数時抽選

# 地下から さっぽろの

地下鉄大通駅  
バスセンター前駅  
地下空間

## 11/3(祝) 札幌大通地下ギャラリー 500m美術館が 生まれ変わってオープン

地下鉄大通駅とバスセンター前駅を結ぶ地下通路で、絵画や彫刻などを展示する「500m美術館」。毎年11月に開催されていましたが、このたび常設の施設として新たにオープンします。通路を歩きながら、芸術作品を気軽に楽しんでみませんか。



札幌で活躍する  
作家たちの  
作品が見られる!

オープンから半年間は、札幌の作家約50人の作品を展示。世界からも評価の高い作家たちの作品をぜひご覧ください。



「まなざし」  
にしだ よしじ  
西田陽二(画家)作



「メリーゴーランド」  
わたらい じゅんぺい  
渡会純价(画家)作

### ここに注目!

#### ①日本最長の駅施設ギャラリー

絵画などの平面作品は幅19.2mまで展示可能。長い空間を生かした展示作品を見ることができます。

#### ②立体作品も楽しめる ガラス張り展示ゾーン

ショーウィンドーのような展示ゾーンを新設。照明に照らされた立体作品を楽しむことができます。

#### ③迫力の大画面で 鑑賞できる映像作品

大型モニター6面とプロジェクター2台を設置。デジタル技術を駆使した映像作品を体感できます。



通路という普段から誰もが行き来する空間で芸術作品を楽しめるのが、500m美術館です。一直線に長い空間を生かすため、展示ゾーンができるだけ途切れないよう工夫しました。多くの方に足を運んでもらい、作品から自由に何かを感じてもらえると嬉しいです。

500m美術館の設立に  
携わった札幌芸術の  
森美術館副館長

よしざき もとあき  
吉崎 元章さん



### アートがくれるチカラ

大通公園などでは安田侃野外彫刻展も開催されており、この秋の都心は、誰もが気軽に芸術を楽しめる場になります。芸術作品が持つ創造性は、新たな産業や文化を生み出し、札幌をもっと元気にするチカラを秘めています。そんなアートのチカラを体感しに、皆さんもぜひ足を運んでみてください。

### 市はユネスコ創造都市ネットワークへの 加盟を目指して取り組んでいます

創造都市ネットワークとは、ユネスコ(国連教育科学文化機関)が創設した国際交流を支援する枠組みです。ネットワークに加盟することで、札幌の知名度が高まるとともに、世界各都市との文化を通じた交流が盛んになります。市は、創造性にあふれる都市を目指して、アートステージをはじめとした芸術イベントの開催とともに、ユネスコ創造都市ネットワークへの加盟に向けて取り組んでいます。